

根岸湾運航調整に関する確認事項（ガイドライン）

根岸湾を航行する全ての船舶の安全確保を図ることを目的として、根岸湾航行安全検討会が定めた運航調整のルール等について確認するものです。

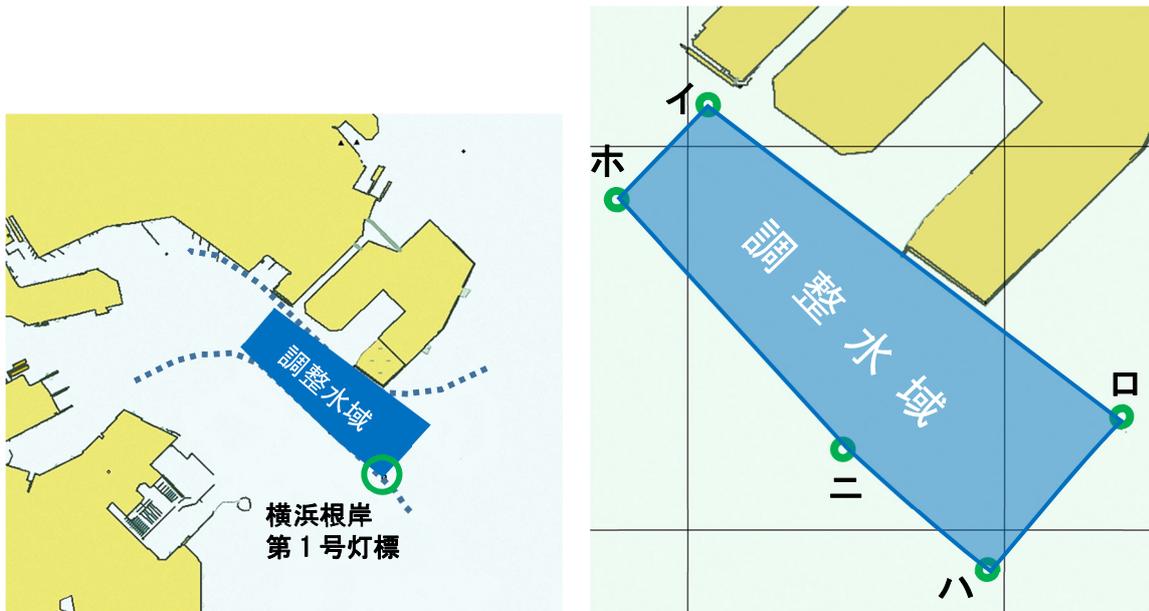
1 運航調整について

運航調整に関する確認事項の取りまとめを横浜市が行い、調整の実務は、横浜市から業務を受託している株式会社東洋信号通信社（以下、「東信」という。）が行うものとします。また、必要に応じて東京湾海上交通センターとの連携を図り、対応するものとします。

2 運航調整の対象水域と対象船舶

（1）運航調整の対象水域（以下、「調整水域」という。）の定義

下記図の「イ」「ロ」「ハ」「ニ」「ホ」を結んだ線で囲まれた水域を調整水域とし、調整水域を通過する船舶を調整対象とします。



図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

【調整水域の概念図】

イ	35-24.1N	139-40.1E	概位
ロ	35-23.3N	139-41.4E	概位
ハ	35-22.9N	139-40.9E	(横浜根岸第1号灯標)
ニ	35-23.2N	139-40.5E	(横浜根岸第3号灯標)
ホ	35-23.9N	139-39.8E	(横浜根岸第5号灯標)

(2) 用語の定義

- ① 大型船 : 総トン数1万トン以上の船舶
- ② 中型船 : 総トン数750トン以上、1万トン未満の船舶
- ③ 小型船 : 総トン数750トン未満の船舶(汽艇等を除く)
- ④ 汽艇等 : 汽艇(総トン数20トン未満の汽船)、はしけ及び端舟その他櫓(オール)のみをもって運転し、又は主として櫓をもって運転する船舶

(3) 運航調整の対象船舶

- ① 南本牧ふ頭を利用する船舶
 - ・汽艇等を除く全船舶
 - ② 根岸湾内の民間バース(以下、「民間バース」という。)を利用する船舶
 - ・大型船
- ※ 上記以外の船舶(以下、「参考船舶」という。)も予防安全の観点から必要に応じ対象とします。

3 運航調整に必要な情報の申請(提出)先と情報の公開

(1) 情報の提供先と提出方法

- ① 提出先: 東信
- ② 提出方法: 以下項目参照
 - ・「船舶運航動静等通知書」(以下、「動静通知書」) ⇒ EDI 又は FAX
 - ・参考船等の情報 ⇒ E-mail、FAX
 - ・FAX 番号: 045-502-0263
 - ・E-mail : yokohama@toyoshingo.co.jp
- ③ 提出時間: 調整営業日の08時45分から17時00分で、提出期限については3(2)のとおりです。

(2) 東信への情報の通知

船舶代理店及びターミナル等の関係者は、下記ア、イの船舶が入出港または移動する前日の10時30分までに運航調整に必要な情報を動静通知書等で通知します。

ア 南本牧ふ頭を利用する対象船舶

- ① 動静通知書の各欄に記載する事項

イ 民間バースを利用する対象船舶

- ① 大型船
 - ・動静通知書の各欄に記載する事項

- ② 参考船舶で水先人、タグボート、綱取りを要請する船舶、また参考船舶の外航船舶
 - ・動静通知書の各欄に記載する事項
- ③ ②以外の参考船舶
 - ・動静通知書の記載内容に順じた運航予定に関する事項

※ 前記（１）（２）の動静通知書には、入港船は沖発時間に加えて調整水域の入域時間（横浜根岸第１号灯標の通過時間）を明記し、出港船は離岸時間を明記します。

※ 入港船を調整する場合は、調整水域の入域時間（横浜根岸第１号灯標の通過時間）を基準とし、沖発時間から調整水域の入域時間（横浜根岸第１号灯標の通過時間）までは、一律 15 分間隔で設定します。ただし、根岸湾内の錨地、YL5 錨地、中ノ瀬を除く他の錨地から航行する錨泊船は、沖発時間から 30 分後を調整水域入域予定時間として設定します（中ノ瀬から航行する Pilot 船のみ中ノ瀬から 30 分後を調整水域予定時間とします）。

（３）変更情報の提出

提出した動静通知書に変更があった場合は、遅滞なく変更申請を行います。

- ① 変更申請の受付は、船舶の入出港 1 時間前までとします。
- ② 変更事項が東信によって決定された場合は、その内容を双方で確認するため、申請者は FAX 又は EDI で「変更届」を東信に提出します。

（４）動静通知書等の提出後の確認

船舶代理店（情報提供者）は、電話により、情報提供の受理状況、動静通知書による申請事項の確定内容の確認を行います。

- ① FAX によって動静通知書を送信した場合
 - ・動静通知書送付後、速やかに確認を行います。
- ② 動静通知書による申請事項の確定内容
 - ・動静通知書提供日の午後 3 時以降に確認を行います。

（５）運航予定情報の公開

東信は、上記により確定した船舶の運航予定情報を、関係者の共有を目的として Web によりリアルタイムで公開します。

※ Web 公開は、ID/Password で厳重管理します。

4 運航調整

(1) 基本的な考え方

- ① 調整水域の安全運航と港湾施設利用向上の観点から、運航調整の基本ルールを定めます。
- ② 東信は、調整水域で船舶が競合すると判断した場合は、基本ルールにより運航調整を行います。対象船舶及び代理店等の関係者は積極的に東信からの要請に従うものとします。
- ③ 運航予定の変更または当日の運航遅延等によって、既に予定されている他船と競合した場合は、変更した側が運航調整に応じるものとします。
- ④ 潮汐を考慮しなければならない場合は、その内容を考慮した上で調整を図ります。

(2) 調整水域で行う運航調整

ア 前日の調整

- ① 東信は、代理店等から最終的な動静通知書を受領し、「運航調整基準時間」（以下、「基準時間」という。）を基に調整水域を利用する船舶の競合を調整します。その際、基準時間と配船図（南本牧ふ頭のみ）を基に調整水域を利用する船舶の「運航予定表」を作成し、Webによりリアルタイムで公開します。
- ② 代理店による申請の遅れ等について、既に他の競合船と調整を図っていた場合は、先に調整した船舶が優先され、後から申請した船舶を調整するものとします。
- ③ 「運航予定表」作成中もしくはその後にその予定に変更又は追加があった場合、既に予定されている他船を優先し、変更または追加した側が調整するものとします。

イ 当日の調整

- ① 運航予定の変更による調整
 - ・ 東信は、船舶代理店等から船舶の運航予定の変更連絡を受けた時は、基準時間を基に既に予定されている他船を優先し調整します。
 - ※ 変更後は運航予定表をリアルタイムで更新します。
- ② 動静把握による調整
 - ・ 東信は、当日の対象船舶等の動静をリアルタイムで把握し、調整水域内で対象船舶同士の行き会いが予想される場合は回避するための運航調整を行います。但し、対象船舶同士が行き会いの合意を得ている場合はこの限りではありません。
 - ・ この運航調整に関する船舶への情報提供は、「よこはまポータルラジオ」（以下、「ポータルラジオ」という。）により実施します。
 - ・ 調整水域を利用する船舶は、別紙－１のとおり、本船情報をポータルラジオに連絡します。

5 ふ頭別運航調整の方法

(1) 南本牧ふ頭と民間バースの運航調整方法

① 入港船同士の競合

- ・民間バースの船舶が先に調整水域に入域します。

② 出港船同士の競合

● 調整水域における見合い回避の調整

- ・民間バースからの大型出港船が調整水域に入域態勢にある場合は、原則として南本牧ふ頭からの中型船以上の出港船はその後に続くものとします。

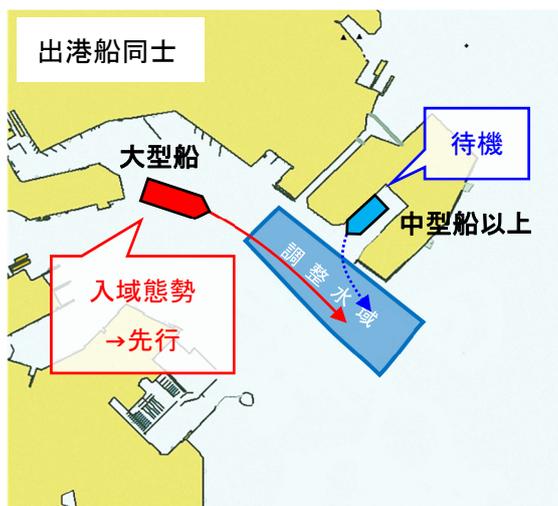


図 1

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

- 南本牧ふ頭からの中型船以上の出港船が、民間バースからの出港船より先に調整水域に到達可能な場合は、原則として南本牧ふ頭からの出港船を先行させます。



図 2

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

- 南本牧から中型船以上の出港船が、調整水域で回頭中の場合は、原則として民間バースからの出港船は調整水域内に入域しないものとします。

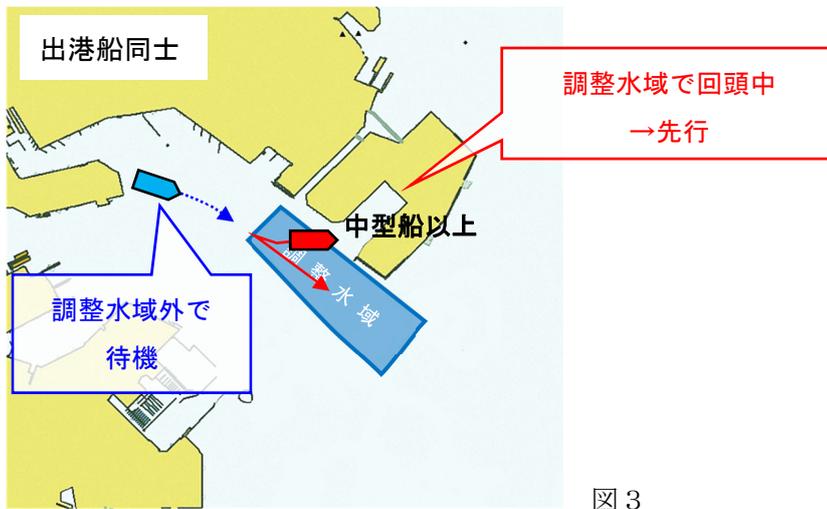


図 3

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

③ 入出港船が競合する場合

◎ 大型船同士及び、大型船と中型船の調整水域での行き会い回避の調整

- ・南本牧ふ頭を利用する中型船以上の船舶が調整水域で回頭中は、原則として民間バースに入出港する大型船は調整水域に入域しないものとします。

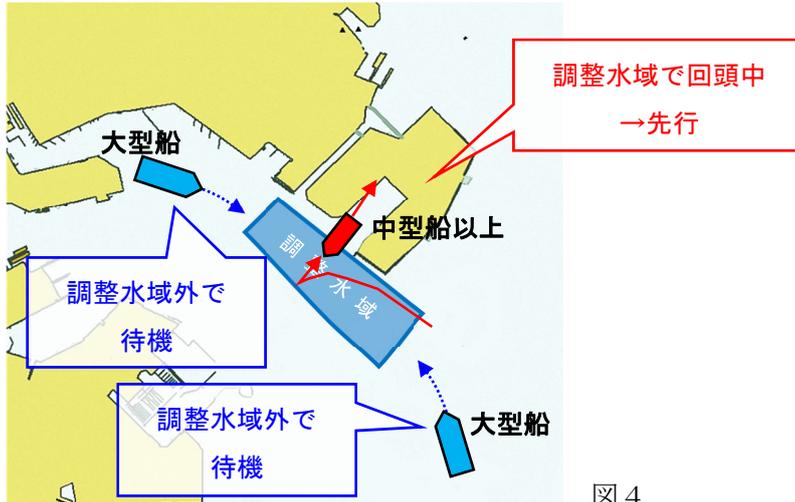


図 4

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

- ・民間バースを出港した大型船が調整水域に入域態勢にある時は、原則として南本牧ふ頭への中型船以上の入港船は調整水域に入域しないものとします。



図 5

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

- ・民間バースに入港する大型船が調整水域に入域態勢にある時は、原則として南本牧ふ頭からの中型船以上の出港船を調整水域に入域しないものとします。



図 6

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

- ・南本牧ふ頭からの中型船以上の出港船が先に調整水域へ到達する場合、原則として民間バースへの大型入港船は調整水域には入域しないものとします。

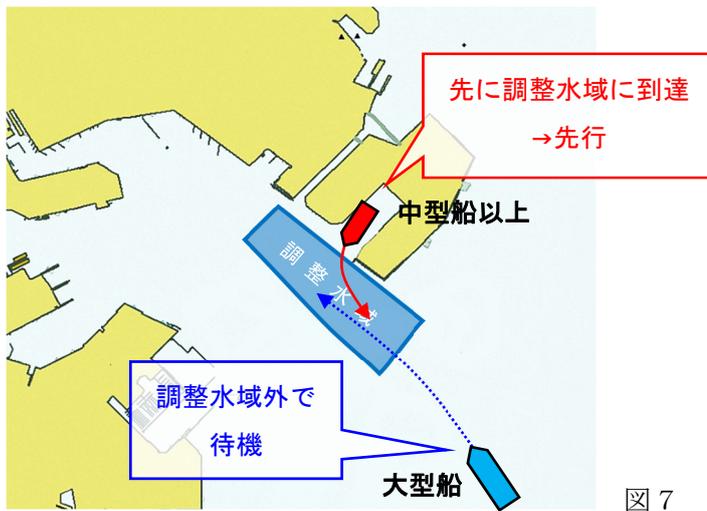


図 7

図は海上保安庁刊行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

(2) 民間バースを利用する船舶間の調整

① 入港船同士の競合

- ・根岸湾奥部の船舶から順に調整水域に入域してもらいます。
- ・危険物を積載する大型船（VLCC、LNG 船）が航行している場合は調整水域内での追い越しをしないものとします。

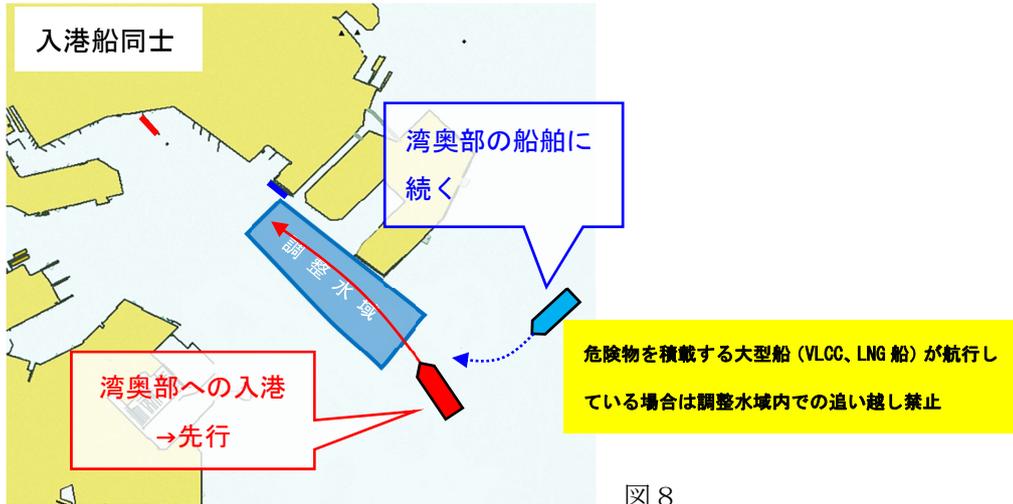


図 8

図は海上保安庁発行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

② 出港船同士の競合

- ・調整水域に近い船舶が離岸後先行します。
- ・危険物を積載する大型船（VLCC、LNG 船）が航行している場合は調整水域内での追い越しをしないものとします。



図 9

図は海上保安庁発行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

③ 入出港船の競合

- ・原則として、大型出港船を優先とし、大型出港船が調整水域を出域後、大型入港船が調整水域に入域するものとします。
- ・隣接するバースの船舶は、原則として入港船が着岸位置の真横に到達するまで、または着岸位置が決まるまで出港船は離岸しないものとします。



図 1 0

図は海上保安庁発行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。



図 1 1

図は海上保安庁発行の航海用電子海図を利用して東洋信号通信社にて作成。本図を航海に用いないこと。

6 運航調整時の基準時間

別紙ー 2 で定める時間とします。

7 検討会参加事業者

- ・ 国際埠頭(株)
- ・ ENEOS(株) 根岸製油所
- ・ ジャパンマリンユナイテッド(株) 横浜事業所 磯子工場
- ・ 電源開発(株) 磯子火力発電所
- ・ 東京ガス(株) 根岸 LNG 基地
- ・ トヨタ自動車(株)
- ・ 日清オイリオグループ(株) 横浜磯子事業場
- ・ 新興運輸倉庫(株) 横浜営業所
- ・ APM ターミナルズジャパン(株)
- ・ 三菱倉庫(株) 横浜支店
- ・ (株)日新
- ・ 外航船舶代理店業協会
- ・ 神奈川県船舶代理店協会

8 その他

検討会は、今後も存続するものとし、大型船舶の航行が大幅に増加するなど根岸湾の航行安全に影響を与えるような事態が想定される場合は、本検討会で調整を図るものとします。

以上について、検討会参加事業者及び横浜市港湾局、横浜川崎国際港湾(株)、海上保安庁横浜海上保安部、海上保安庁東京湾海上交通センター、東京湾水先区水先人会、東京湾海難防止協会において確認します。

【別紙－１】

区分		連絡時期	本船からの 通報事項	本船への情報提供・ 確認事項
入 港	事前通報	①No-Pilot 船 (港外 3H 前)	・横浜根岸第 1 号 灯標到着予定時 刻 (ETA) ・ (港外でパイロ ットが乗船する 場合) パイロット ステーション到 着予定 (ETA)	・バース予定、着舷 ・喫水、保安情報 (必要な場合) ・パイロット情報 ・タグボート情報 ・通過地点通報要請 (必要な場合) ・気象情報 (風向・風速等)
		②Pilot 要請船 (Bay Pilot 乗船後)		
		③東京湾内他港出港 船 (他港出港後)		
	通過地点 通報 (必 要に応じ て)	①浦賀水道航路 第 1 号灯標通過	・通過地点通過 時刻 ・横浜根岸第 1 号 灯標到着予定時 刻 (ETA)	・ETA 確認
	入港通報	①横浜根岸第 1 号灯標 到着 30 分前 (直行バース船) ※Pilot 船は横浜根岸 第 1 号灯標に到達する 前	・横浜根岸第 1 号 灯標到着時刻	・バース情報 ・他船情報 ・タグボート、パイロット 情報 (必要な場合) ・気象情報 (風向・風速等)
		②港外アンカー時 (アンカー前)	・投錨位置 ・投錨時間	・バース予定、着舷 ・タグボート、パイロット 情報 (必要な場合)
	移動通報 (錨地～ 港内)	①スタート直前 (抜錨開始時)	・抜錨開始通報	・スタンバイ状況確認 ・他船情報
		②スタート時 (抜錨後)	・抜錨終了通報	・バース受入れ情報 ・他船情報
	着岸通報 (No-	着岸時	・着岸時刻	・離岸前通報を要請 (出港 30 分前通報)

	Pilot 船)			
出 港	事前通報	①30 分前 (No-Pilot 船)	・ 出港予定時刻	・ 他船情報 ・ 綱放し、タグ情報 ・ その他港湾情報 ・ 喫水 ・ シングルアップ通報要請
		②シングルアップ時 (No-Pilot 船)	・ シングルアッ プ通報	・ 他船情報 ・ 喫水 (必要な場合)
		③出港スタンバイ時 (Pilot 船)	・ 出港スタンバ イ通報	
	出港通報	離岸時	・ 出港通報	・ 他船情報
その他		適宜		・ 工事関連情報等

※VHF 非搭載船については、船舶電話（携帯電話）にて「よこはまポータルラジオ」への通報を行うこと。

運航調整時の時間基準表

表-1

入 ⇒ 入		着舷	後入れ																
			IHI	国際	EN根岸 9万未満	EN根岸 9万以上	東京ガス 8万未満	東京ガス 8万以上	日清製油	トヨタ	金沢木材	南本牧6万未満		南本牧6万以上					
先入れ	IHI																		
	国際	入			15	15	15	15	15		15	15	15	15	15	15	15	15	15
	国際	出			30	30	30	30	30		15	15	15	15	15	15	15	15	15
	EN根岸9万未満			15	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15	15	15	15	15
	EN根岸9万以上			15	15			15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	東ガス8万未満			15	15	15				30	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	東ガス8万以上			15	15	15				30	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	日清製油			15	15	15	15	15			15	15	15	15	15	15	15	15	15
	トヨタ																		
	金沢木材			15	15	15	15	15	15	15			15	15	15	15	15	15	15
	南本牧6万未満	入		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	南本牧6万未満	出		30	30	30	30	30	30	30	15	15	15	15	15	15	15	15	15
南本牧6万以上	入		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
南本牧6万以上	出		30	30	30	30	30	30	30	15	15	15	15	15	15	15	15	15	

表-2

入 ⇒ 出		着舷	後出し															
			IHI	国際	EN根岸 9万未満	EN根岸 9万以上	東京ガス 8万未満	東京ガス 8万以上	日清製油	トヨタ	金沢木材	南本牧6万未満		南本牧6万以上				
先入れ	IHI																	
	国際	入			15	15	15	15	15		5	15	15	15	15	15	15	15
	国際	出			30	30	30	30	30		15	15	15	15	15	15	15	15
	EN根岸9万未満			20			15	15	15		5	15	15	15	15	15	15	15
	EN根岸9万以上			20			15	15	15		5	15	15	15	15	15	15	15
	東ガス8万未満			20	25	25			65		5	15	15	15	15	15	15	15
	東ガス8万以上			20	25	25			65		5	15	15	15	15	15	15	15
	日清製油			20	25	25	30	30			5	15	15	15	15	15	15	15
	トヨタ																	
	金沢木材			5	5	5	5	5	5		5	5	5	5	5	5	5	5
	南本牧6万未満	入		5	5	5	5	5	5		5	35	35	35	35	35	35	35
	南本牧6万未満	出		20	20	20	20	20	20		20	45	45	45	45	45	45	45
南本牧6万以上	入		5	5	5	5	5	5		5	40	40	40	40	40	40	40	
南本牧6万以上	出		20	20	20	20	20	20		20	60	60	60	60	60	60	60	

表-3

出 ⇒ 入		着舷	後入れ															
			IHI	国際	EN根岸 9万未満	EN根岸 9万以上	東京ガス 8万未満	東京ガス 8万以上	日清製油	トヨタ	金沢木材	南本牧6万未満		南本牧6万以上				
先出し	IHI																	
	国際	入		45	45	45	45	45	45		45	45	45	45	45	45	45	45
	国際	出		35	35	35	35	35	35		35	35	35	35	35	35	35	35
	EN根岸9万未満			55	55	55	55	55	55		55	55	55	55	55	55	55	55
	EN根岸9万以上			70	70	70	70	70	70		70	70	70	70	70	70	70	70
	東ガス8万未満			55	55	55	55	55	55		55	55	55	55	55	55	55	55
	東ガス8万以上			70	70	70	70	70	70		70	70	70	70	70	70	70	70
	日清製油			55	55	55	55	55	55		55	55	55	55	55	55	55	55
	トヨタ																	
	金沢木材			35	35	35	35	35	35		35	35	35	35	35	35	35	35
	南本牧6万未満	入		45	45	45	45	45	45		45	45	45	45	45	45	45	45
	南本牧6万未満	出		35	35	35	35	35	35		35	35	35	35	35	35	35	35
南本牧6万以上	入		60	60	60	60	60	60		60	60	60	60	60	60	60	60	
南本牧6万以上	出		45	45	45	45	45	45		45	45	45	45	45	45	45	45	

表-4

出 ⇒ 出		着舷	後出し															
			IHI	国際	EN根岸 9万未満	EN根岸 9万以上	東京ガス 8万未満	東京ガス 8万以上	日清製油	トヨタ	金沢木材	南本牧6万未満		南本牧6万以上				
先出し	IHI																	
	国際	入			5	5	5	5	5		20	30	30	30	30	30	30	
	国際	出			5	5	5	5	5		10	20	20	20	20	20	20	
	EN根岸9万未満			35			20	20	10		30	40	40	40	40	40	40	
	EN根岸9万以上			35			20	20	10		35	50	50	50	50	50		
	東ガス8万未満			35	25	25			10		30	40	40	40	40	40		
	東ガス8万以上			45	40	40			10		45	60	60	60	60	60		
	日清製油			35	35	35	35	35			30	40	40	40	40	40		
	トヨタ																	
	金沢木材			20	5	5	5	5	5			20	20	20	20	20		
	南本牧6万未満	入		20	15	15	15	15	15		25	20	20	20	20	20		
	南本牧6万未満	出		10	5	5	5	5	5		15	10	10	10	10			
南本牧6万以上	入		30	25	25	25	25	25		25	25	25	25	25				
南本牧6万以上	出		20	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15				

※入港船は、調整水域入域時間（根岸第1号灯標通過時間）とする。